

抑うつ症状の調査票として世界的に広く使用されている
評価尺度です。

BDI-II ベック抑うつ質問票

Beck Depression Inventory - Second Edition

米国精神医学会によるDSM-IV（精神疾患の診断・統計マニュアル第4版）の診断基準に沿った抑うつ症状の評価をするために開発された自記式質問調査票です。



■原著者	Aaron T. Beck Robert A. Steer Gregory K. Brown
■原版出版社	Pearson
■日本版作成	小嶋 雅代 古川 壽亮
■適用範囲	13歳～80歳
■実施時間	5分～10分
■価格	手 引……………4,000円(税抜き) 検査用紙(50名分)…12,000円(税抜き)

BDI-II ベック抑うつ質問票

Beck Depression Inventory - Second Edition

WHOや世界各地の厳密な疫学調査において、うつ病は極めて頻度の高い病気であるだけでなく、機能障害も非常に大きいことが知られており、私たちの生活の質にも大きく影響を与えています。抑うつ症状を正確に評価する必要性が高まるなか、うつ病の認知療法でも知られるAaron T. Beck博士らによって開発された、BDI-IIの日本版が作成されました。

日本版は、原版の翻訳・再翻訳を丁寧に繰り返して作成され、原版出版社によって原版との等価性が認められていますので、国際比較も可能です。

特 徴

- 全21項目で構成されており、短時間での実施が可能です。
- 診断やスクリーニングのための検査として、医療機関で患者の抑うつの程度を評価したり、治療の経過を観察したりする上でも、また、企業の保健管理センターで従業員のメンタルヘルスを管理する上でも有効に活用できます。

実施・採点の仕方

- 実施は、基本的には自己記入法ですが、視覚障害のある方や集中力の持続が困難な方については、検査者が口頭で読み上げて実施することもできます。
- 各項目にはいくつかの文章があり、その中から今日を含む過去2週間の自分の気持ちに最も合っているものを選んでいきます。
- 各項目0から3までの4段階の得点で回答を評価し、合計得点から重症度を判別します。

利用上の注意

- BDI-IIは、DSM-IVの診断基準に基づいた抑うつ症状の有無とその程度の指標として開発されたものであり、臨床的確定診断を目的としたものではありません。うつ病の診断には医師の診察が必要です。
- 結果の解釈については、適切な臨床トレーニングを受け経験を積んだ専門家が行ってください。